

2003 実践教育研究発表会 / 建築・デザイン系特別企画
シンポジウム

次世代のものづくり 建築 / その体制のあり方

日時：9月26日(金) 午前9時30分～11時30分

会場：関東職業能力開発大学校 101 番教室

概要

21世紀に入り、様々なものづくりの分野において、インターネットがもたらした環境変化により新しい展開が見られる。CAE/CAD/CAM などの先端技術がもたらす生産現場の高性能化、生産性の向上など、ものづくりの状況は大きく変化しており、同時に技術や経験といった人間の職能については再認識されつつある。こうしたものづくりにおける状況の変化は、建築の分野においても異業種・異分野との共同作業や技術開発により、その枠組みが広がっており新しいものづくりの可能性を感じさせる。

「すわ製作所」は、そうした状況変化の写像といえるかもしれない。20代から30代、異業種5人により設立された[すわ製作所]の、建築と生産のしくみに対する取り組みを通して、次世代のものづくりの可能性を探る。

講師

[すわ製作所]

眞田大輔 さなだ だいすけ（設計, デザイン）

波場将人 はば まさひと （金属加工, 鋼構造施工）

すわ製作所

眞田大輔, 名和研二, 波場将人, 阿野太一, 小比賀英夫が結成した, 異業種 5 人によるユニット。メンバーは建築設計, エンジニアリング, 金属加工, 石材加工, 建築写真にたずさわりの共同して、すわ製作所を運営。

すわ製作所 設立趣意

建築、またはそれに関連するシステム、工構法までをデザイン。

地域の製造業と密な関係を保ち、製造から建築への技術の応用、明確な製品監理とコスト監理を目指す。

